

そよかぜ

題字 小野倉蔵

なかへ学院
中部少年学院後援会

〒750-0081
山口県下関市彦島角倉町
3丁目6番17号

TEL (083) 266-1934

発行 広報部

印刷

(株)ナカハラプリントックス
TEL (083) 266-4601

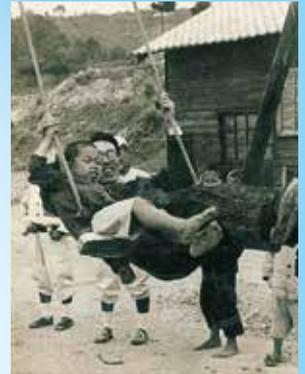


1947年



2015年

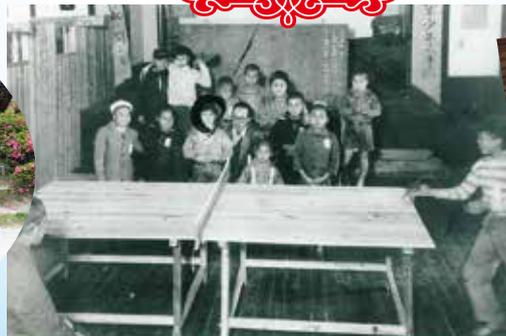
70周年



1949年



2015年



2015年

この度、創立七十周年を記念して、記念式典をはじめ様々な行事を検討するため、七十周年記念行事実行委員会を発足いたしました。皆様方と共に、中部少年学院の古稀をお祝いしたいと思いますので、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

爾来七十年、盛唐の詩人杜甫は「人生七十古来稀なり」と詠います。小野倉蔵夫妻が「無私」の心で育まれた中部少年学院は、開設以来、至誠 貫児童福祉に尽力し続けて古来稀なる「古稀」を迎えることになりました。これも偏に、地域の皆様方や関係機関の皆様方のお力添えの賜物と心から感謝申し上げます。

しかし、小野倉蔵夫妻が播いた「二粒の愛」は、大きな稔りとなつて多くの子ども達が恩恵を受けることになりました。

昭和二十二年、戦災孤児や引揚げ孤児の様子を見かねた小野倉蔵夫妻が、一〇八人の子どもたちと共同生活を始められました。窮乏した戦後の世情では、子ども達の衣食住の安定を図ることは容易な事ではなく、並々ならぬ苦労があったことと思われれます。



社会福祉法人中部少年学院

理事長 石川 啓

ホーム便り

花ホーム 暖かな春の日差しが、何より嬉しい季節となりました。皆様、如何お過ごしでしょうか。常日頃から、お心をかけていただき、誠に有難うございます。

現在、幼稚園児・未就園児十五名。この一年で大きく成長しました。最後まで力一杯頑張った運動会。可愛い遊戯を披露したクリスマス会。お正月に食べたおせち料理。三歳男児がツツと見ている視線の先に黒豆。そして眩い言葉が「タンゴムン」心の中で「なるほど」と思わず笑ってしまいました。心配なく。タンゴムンではないと分かる。「美味しい」と食べていました。ホームに二匹の鬼が現れた節分。実は、高三男子が変装し、迫真の演技。余りの怖さに大泣き。

余りまで、読み書き出来なかつた年長女児。今では、読み書きを楽しんでいます。どの児も、得意な分野で力を発揮しています。子ども一人一人に寄り添い、応援していきたいと思えます。温かいご声援をお願い致します。



海ホーム 二学期には、学院運動会や学院クリスマス会、学習発表会などに参加し楽しく過ごした事が出来ました。運動会は昨年中止になった事もあり子ども達の意欲は大変なものでした。

クリスマス会は今回、水戸黄門ならぬ『海黄門』劇団海サイル1回の熱演・好演で会場を大爆笑の渦に巻き込みました。登場人物も本物と偽物が出てくるなど脚本も思考を凝らしたものであり、特に小さな黄門様の登場には「きやあくかわい〜」と黄色い声が飛び交いました。小道具も子ども達が協力し一生懸命手伝ってくれました。

行事のたびに子ども達の成長を感じる事ができ嬉しく思います。子ども達にはこの事に向かつて皆で協力することの大切さを伝えていければと思っています。



月ホーム 九月になり夏休みの思い出を胸に元気に登校する姿がみられました。

九月彦中運動会、十月学院運動会、十二月角小学習発表会と色々な行事があるたびに、子どもたちの成長した姿に感心させられました。十二月にあった今年の学院クリスマス会で、いつものキレッキレのダンスと今までにしたことのないカブスという新しい演目に取り組みました。日々の練習はもうろんの事、子ども達自ら時間を見つけて積極的に取り組む姿があり、職員は驚きの連続でした。クリスマス会本番では、本番ギリギリまでホームで練習をする中学生の姿が緊張しながら一生懸命頑張っている小学生の輝いた笑顔を見る事が出来ました。今年度も残りわずかとなりましたが、少しでも月ホームの子もたちの笑顔や頑張りがみられる様に職員でしっかりと関わっていきたくと思っています。



鳥ホーム 2月やつとホーム外出に行きました！小学生と幼稚園はスペースワールドへ！前日まで「俺、スペースワールド初めて行くよ」「楽し〜」と話が盛り上がりだしたはずなのですが、当日「やっぱりラウンドワンに行く」ということになりました。そうだった！鳥ホームは絶対マシンが得意な子が少なかつたのです。前日までは楽しみにしていたはずなのですが怖気づいたのかな。いやいや、そんな事に気が付かなかつた私のせいです。ごめんなさい。結果、ラウンドワンに行き、スポッチャで、ローラースケートやボーリング等とても楽しかったようです。良かった。良かった。

4月から、社会人になるお兄ちゃんが2人います。部活で身体も心も鍛えてきました。先輩から可愛がってもらえる新入社員になってほしいです。なかべを出ても応援は続いています。いつてらっしゃい。



風ホーム 子どもたちの希望で、今年初めてハロウィンパーティーなるものを開催しました。口裂け女のごっこ、口紅をべたべたと塗りたくり、アイラインを塗ってキツネの形相にかわいい帽子や髪飾りをつけ、「トリック・オア・トリト」職員も張り切って、かぼちゃをくりぬいて顔を作り、帽子も用意しました。白いビニール袋でオバQも張り切り過ぎて、大笑い。お菓子はみんな小遣いを出しあい、食べたいお菓子のアンケートを実施。それぞれが思い思いに楽しめました。

今年度は旅立つお姉ちゃんがいいます。十八年間学院で育ちました。今までは不安を口にすふれた事を話せるようになりました。他の子も寂しさ半分、羨ましさ半分といったところでしょうか。いつかみんなにやって来る巣立ちの日：でもさ、いつまでも帰ってきね〜「おめでとう」笑顔のお迎え、楽しみにしててね！



乳児院便り

おでかけの中でも毎年楽しみにしていることは、イルミネーションを見に行くことです。キラキラ光る木々や観覧車などを見ると、興味津々で息子、中には圧倒され泣いてしまふ子もいますが、一人ひとりいろいろなことを感じながら経験をしています。

これからも各々の季節や子ども達の成長を感じながらおでかけを楽しみ過していきたいと思っています。



そよ風の便り

そよ風の送迎

福川博宣

「交通事故に気を付けて。」これが私たちの合言葉です。そよ風を利用する多数の児童は、毎日車に乗っての送り迎えがあります。

多人数の場合はワゴン車で、少人数の場合は軽自動車と使い分けています。遠くは長府方面まで送ります。児童の中には、乗り降りが不自由な子、車内でしとしてられない子と様々です。私達は複数の職員で同乗したり、お気に入りの玩具を持参したり、好きな音楽を流したりと車内での時間の過ごし方に工夫をしています。

また、送迎は毎日のことです。職員の誰がどこにどの子を迎えに行くのかと計画を作成するのにもまた「苦労」です。けれども何よりも嬉しいことは、「ありがとう」です。助かります。」と保護者より感謝の言葉を頂く時です。

送迎は療育の部です。わたしたちは今後、児童の社会体験の場、保護者とのコミュニケーションの場と踏まえて送迎を行ってまいります。



年男 年女



今年の目標は、勉強を頑張つて、中学校に入ったから部活も頑張ることです。
去年は整理整頓がでなかつたので、今年こそは頑張ります。

今年の目標は、勉強、早寝早起き、字を丁寧に書く、サッカーを頑張る、最上級生として頑張つていきます。

勉強をがんばります。とくに算数をがんばります。

中学生になるので勉強を頑張ります。私が中学生になって頑張りたいことは、勉強と部活です。

子どもたちに負けないように、パワー全開で頑張ります。

心穏やかに、たくさん笑つてすごしたいです。

笑顔をお忘れず楽しく過ごします。木から落ちてばかりですが、ウツキンキーと前向きに参ります。

【寄附 寄贈】
平成27年10月～28年2月(敬称略)
たくさんの方のご支援に心から感謝申し上げます

- アトリエ心
- 藤田昌雄
- 太古薫 白石家門
- J.A.ソック山口
- 木上公
- 亀山八幡宮
- 下関唐戸魚市場(株)
- 唐戸市場業者連合協同組合
- 唐戸水産物協同組合
- 下関唐戸魚市場仲卸協同組合
- 下関沿岸漁業生産者事業協同組合
- 下関ふく全国出荷協同組合
- 下関唐戸鮮魚協同組合
- 唐戸市場青果組合
- 活きいき馬関街
- 唐戸市場同卸商組合
- 下関そ業生産者直売組合
- 唐戸市場関連業者組合

- 唐戸市場おあかみさん会
- 唐戸市場食料品卸組合
- 大井珠美
- 西村美
- 福川太一
- 加藤昇
- 匿名
- 渡利泰子
- 篠竹桂恵子
- 株式会社Wホールディングス
- 田中作治
- 小田正憲
- 特急はんや
- 社会福祉法人下関市社会福祉協議会
- (歳末たすけあい募金運動)
- 社会福祉法人 山口県共同募金会
- (NHK歳末たすけあい)
- NHK山口放送局
- 山口県漁業協同組合指導課
- 山口県信用農業協同組合連合会
- 出光興産株式会社中国第一販売支店
- 出光興産株式会社徳山事業所
- 株式会社ジェイ・ストーム
- 日本ペーパーワイド協議会
- 大和有り
- 柴崎郁美
- 株式会社グッドウェイ
- 露店商協同組合
- 株式会社カワイズチール
- 門司 徹
- 楽天サンタ 楽天株式会社
- 全国シンメリー協同組合
- 西日本高速道路(株)北九州高速道路事務所 有志一同
- 西日本高速道路(株)テナランス中国(株)
- 西日本高速道路メンテナンス九州(株)
- ほつとも
- かへの集い
- ステーキシヨナリーシヨップ たまぶん
- 古谷建工(株)
- 日本鏡餅組合
- リビングデザイン・ビス金沢のおばあちゃんたち
- 異業種交流会IWP
- 中国遊機商業協同組合
- 木上幸子
- 佐藤久美(ひさみ)
- 山口整形外科
- 寿工務店
- 石崎恵美
- 財団法人 中部財団
- ピテハート東條
- 角倉町自治会
- 熊重利勝
- 佐久間一
- 浅田保美
- 黒津愛奈美
- 藤永健一
- (株)サントー 大刀山逸男

- 太陽石油(株)
- 株式会社みなと山口合同新聞社
- 山口新聞営業局
- 梅光学院中学校・高等学校
- 下崎久美子
- 山本康江
- 溝口並枝
- 下関市園芸センター
- 常閑寺
- フッドバンク山口
- 山本和美
- 坂口明
- 澤原勝也
- 櫻原康也
- 中村康之
- NEECO(西日本)有志同
- 中国NEECO
- (株)Prana 美容室 fu hoh
- 在日本朝鮮人総聯合會山口縣下関支部
- 山口新聞 東京支部
- 田中隆光ファミリー
- 株式会社蟹屋
- 林はじめ(海響館)
- 夢理の会
- 和歌創作ダイノフトランスタ
- 日本基督教団下関彦島教会教会学校
- 日本基督教団下関彦島教会
- 三井化学労働組合 山口支 部下関分会
- 株式会社ゆうち銀行本社 広報部
- 株式会社 日本教分社
- 中村精治
- 中村勝裕
- 中村仁志
- 柳澤
- フッドバンク下関(滝部の重富様)
- 公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会・保証協会
- 匿名
- 株式会社アマゾンシヨップネットワーク
- J.R.C
- 山口県立豊浦高等学校教育後援会
- フッドバンク下関(T.S様)
- 山口県刊行物センター
- プレムラット日本事務局 合同会社
- (公財)毎日新聞西部社会 事業団
- スターミュージ
- ぶくたん
- 下関遊技場防犯組合
- 片柳智恵子
- あしながおぼさんの会
- あへ晋二事務所
- 下関漁港沖合底びき網漁業
- ブランド協議会
- 海上自衛隊下関基地隊
- 船串保志 船串律子
- 社会福祉法人宇部市社会福祉協議会
- (有)ダスカシヤバンクアウテモク

木暮美千代と社会福祉活動③

「誘拐未遂事件」

寺田 弘

昭和二十一年、死の危険にさらされながら、木暮一家は満州から引き揚げてきた。その翌年の夏、彼女は京都で迎えた祇園祭りにはいいようなない感慨にふけり、新聞にこんな文章を寄せている。

「あかりを消すと東山の峰々が墨絵のように浮かびコンチキチンコンチキチンという独特のお囃子が流れてきます。その時、多くの人たちが自分たちの今の幸福にどれ位感謝しているのだろうか疑問に思つたものです。」

それは忘れもしない前年の夏、日本への帰国直前に起こつた想像もしない出来事だつた。木暮が二階で裁縫をしていると母親が血相を変えて駆け込んで来て、「孫がさらわれた!」と叫んだのだ。

祖母が庭で孫と遊んでいる一寸した隙に、さらわれたのだ。木暮が外に飛び出し、子の名前を呼びながら必死で近所を走りまわっていると、家から五百メートルほど離れた鐘紡の社宅の原っぱに子どもが輪が見え、そこになんとわが子が素っ裸、全身泥だらけになって座つていたのだ。

「さつきさらわれていくところを日本人のおばさんたちが、『その子は日本人でしょう。連れて行つては駄目』と言つて助けられたんだよ。」——木暮は息子をしっかりと抱きしめ泣き崩れた。

後年中国残留孤児たちの親探しの訪日団が黒竜省や遼寧から四十数人やってきた時、木暮の奮闘振りはずごかつた。孤児の存在に胸を痛め、少しでも日本の香りを味わってもらおうと自宅に招待して「一日里親」となつてご馳走を振る舞い、肉親に会えなかつた人たちには日本の思い出となるプレゼントを持参して一行の宿舎を訪れた。また日本中国留学生後援協会理事長になり、自宅にも二人の留学生を受け入れた。

「あのときさらわれていたら、私は日本に帰らず中国にとどまるつもりでした。今は感謝の一語につきます。」と、後に彼女は語つていた。

本年一月に上映された中国映画『最愛の子』(ピーター・チャン監督)で、実際に起きた誘拐事件を映画化して多くの人々に衝撃をあたえていたが、子どもの誘拐事件は古今東西悲劇以外の何ものも無い。

【下関市民生児童委員主任児童委員部会会長の宮川雅美です】

下関市では、二十六地区で総数五十四名の主任児童委員がいます。活動の柱は、①安心して子どもを産み、健やかに子どもが育つ環境作りのため、児童相談所や児童福祉の関係機関などと連携した活動を行う。②少子化や核家族化の進行で、孤立した若い親に手を差し伸べ、子どもたちが安心して心豊かに育つ環境作りをする。③地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・援助等を行うことの3つです。具体的な取組みは以下の通りです。

◎児童虐待防止活動

- 下関児童相談所との連携
- 下関市子ども未来部との連携
- 学校診療心理士による市内の学校の現状
- 子どもの虐待防止オレンジリボン運動
- 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー

◎会員相互の研修

- 会員相互の活動における成功例、問題点

◎啓発活動

- 子ども虐待防止オレンジリボン運動街頭啓発活動
- オレンジリボンたすきリレー参加

◎児童の健全育成の推進

- 家庭教育のあり方
- 問題行動を起こす青少年の心理
- 携帯サイトの危険性
- 課題を抱える親子の支援について

◎他の組織との連携

- 主任児童委員に係る相談ネットワークの構築研修
- 児童養護施設の訪問
- 依山湯の家 下関大平学園
- なかべ学院 乳児院なかべ学院

◎視察研修

- 北九州子育てプラザ 筑紫少女苑
- 山口育成学校 みほり学園
- 山口少年鑑別所



新任職員紹介

児童養護施設 なかべ学院



保育士 西 幸枝

子どもたちと家族のような暖かい関係を築きます。

保育士 渡邊あすか

子どもたちのより良き未来のために尽力致します。

乳児院 なかべ学院

保育士 新海奈々



一日も早く、子どもの名前・職員の名前を覚えて、笑顔で挨拶したりしたいと思えます。

保育士 大植恵美

早く仕事に慣れ、リズムに乗れるようにしたい。

保育士 村田千紘

早く仕事を覚え、子どもたちとたくさんコミュニケーションをとっていきたい。

なかべ子ども家庭支援センター紙風船

相談支援員 福富美奈子

相談支援員として、しっかりサポートできるように頑張っています。よろしくお願いします。



さつき祭

5月14日

盆踊り

8月17日

運動会

10月10日

クリスマス会

12月17日

啓さんの知恵袋



理事長 石川 啓

「學」の二字

なかべ学院の階段に「學」と書かれた額が掲げられています。「學」は教える人が学ぶ人を両手で引き上げて向上させる交わりの場である建物を表す文字なのです。学び舎であるなかべ学院にぴったりでですね。

後援会加入のお願い

後援会事務局

法人年会費 一口 一万円
個人年会費 一口 千円

何口加入されてもかまいません。
お問い合わせはなかべ学院まで

TEL 083-2666-1934

編集後記

おかげさまで70年

緑の丘の赤い屋根、とんがり帽子の時計台、鐘が鳴ります、キンコンカン。福祉の父小野倉蔵先生により設立されて古稀を迎えることができました。

今年のさつき祭、盆踊り、運動会、など70周年の楽しい行事ばかりです。

皆様お気軽に遊びに来て下さい。
太刀山逸男